

第16期文化審議会著作権分科会 各小委員会における検討課題について

平成28年5月

第16期の各小委員会における検討課題としては、知的財産推進計画2016等を踏まえ、以下の課題等が考えられる。なお、今後の状況の変化等に応じて、検討体制等について適宜見直しを行う。

1. 法制・基本問題小委員会について

審議事項：著作権法制度の在り方及び著作権関連施策に係る基本的問題に関すること

(検討課題例)

- デジタル・ネットワーク社会に対応した著作権制度等の整備（新たな時代のニーズに的確に対応した権利制限規定やライセンス体制等の在り方，教育の情報化の推進，権利者不明著作物等の利用円滑化，著作物のアーカイブの利活用促進，リーチサイトへの対応 等）
- 盲人，視覚障害者その他の印刷物の判読に障害のある者が発行された著作物を利用する機会を促進するためのマラケシュ条約（仮称）についての対応

等

2. 著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会について

審議事項：クリエイターへの適切な対価還元等に関すること

(検討課題例)

- クリエーターへの適切な対価還元等のための，私的録音録画補償金制度の見直しや当該制度に代わる新たな仕組みの導入
- 「クラウドサービス等と著作権に関する報告書」を踏まえた，クラウドサービス等に係る円滑なライセンス体制の構築

等

3. 国際小委員会について

審議事項：国際的ルール作り及び国境を越えた海賊行為への対応の在り方に関すること

(検討課題例)

- 著作権保護に向けた国際的な対応の在り方
- インターネットによる国境を越えた海賊行為に対する対応の在り方

等

(以上)